

変革・創造・実践

MONTHLY ZEN-NOH GUNMA

# 県本部通信

2015  
December

No. 165

# 12



## JA全農ぐんま

私たち全農グループは、**生産者と消費者を  
安心して結ぶ懸け橋**になります。

私たちは「安心」を3つの視点で考えます。

- 営農と生活を支援し、元気な産地づくりに取り組みます。
- 安全で新鮮な国産農畜産物を消費者にお届けします。
- 地球の環境保全に積極的に取り組みます。



# 事業のうごき 12

## 営農総合支援センター

- 豪雪被害に係る野菜の生産支援
- JA-TAC活動及び担当者の育成支援
- 担い手対策のための取り組み
- 農産物の安全・安心対策

## 畜産農産部

### 酪農畜産課

- 生乳の計画生産の推進
- 初妊牛導入推進
- 素牛導入推進
- 種豚導入推進
- 渋川家畜市場若齢子牛の集荷推進  
(優良ET卵産子の活用促進)

### 米麦特産課

- こんにやく生玉販売推進  
平成27年10月20日～12月15日
- こんにやく荒粉・精粉入札販売の実施
- こんにやく製品セット冬期特別推進  
平成27年11月1日～12月末日
- 菌茸類種駒・種菌予約推進

## 園芸部

### 園芸販売課

- 共計ほうれん草販売 (周年)
- 共計チンゲンサイ販売 (周年)
- 共計味にら販売 (周年)
- 共計干し大根販売 (12月中旬迄)
- 県統一規格共計きゅうり抑制販売 (12月末日迄)
- 共計下仁田ねぎ販売 (1月末日迄)
- 共計上州ねぎ販売 (2月末日迄)
- 共計春菊販売 (3月上旬迄)
- 共計泥ねぎ販売 (3月中旬迄)
- 共計白ねぎ販売 (3月末日迄)

### 販売促進課

- 秋冬野菜販売促進
- もやし類・加工野菜販売促進
- 花き販売促進

### 園芸資材課

- 雪害施設工程確認と進捗管理
- 雪害施設被害復旧業務全般
- ハウス用更新資材戸別推進(農ビ・農ポリ等)
- コンニャク用マルチ予約とりまとめ
- 冬春用出荷資材予約推進  
(ほうれん草・山うど・アスパラ他)

- 青果物段ボール予約注文取りまとめ
- 冬春用野菜種子推進(ほうれん草・ねぎ・きゅうり)
- 種馬铃薯納品(12月上旬～1月末日迄)

## 生産資材部

### 生産資材部

- 売出し・フェアの実施  
☆花木流通センター  
12月4日(金)～6日(日)  
ウィンターフラワーギフトセール  
12月19日(土)～23日(水) 冬のお客様感謝フェア  
12月26日(土)～31日(木) 歳末感謝セール  
12月2・9・16・23・30日(水) 水曜お米の日  
☆愛菜館  
12月19日(土)～23日(水) 第1弾歳末感謝セール  
12月26日(土)～30日(水) 第2弾歳末感謝セール  
12月9日(水)18日(金)28日(月)8の日お米特売  
12月2・9・16・23・30(水) 水曜肉特売日

### 肥料農業課

- セルフブレンド推進
- 施設園芸肥料推進
- 水稻培土早期引取推進
- 麦作除草剤推進

## 生活部

### 生活課

- 太陽光発電推進 (周年)
- 全農ペットボトル日本のお茶推進 (周年)
- 「上州もみぎりうどん」・「四季のめん」推進 (11月～12月)
- 仕込み味噌推進 (10月～3月)
- JA高崎ハムお歳暮ギフト推進 (11月～12月)
- こだわりみかん推進 (11月～12月)

### 葬祭総合課

- 生花利用拡大運動 (周年)

### 施設住宅課

- 賃貸アパート・個人住宅推進 (周年)
- カクイチ物置・広スペースハウス推進 (周年)
- 住友不動産(株)「新築そっくりさん」推進 (周年)

## 自動車燃料部

### ガス課

- ガス器具キャンペーン
- ふれあい訪問活動推進
- 第2回クミアイガス器具特別推進



第26回 酪農畜産フェスティバル  
(10.31・11.1 畜産試験場・馬事公苑)



大植木祭り  
(10.31・11.1 花木流通センター)

## ■ イベントを通じ畜産への理解を深める

10月31日(土)～11月1日(日)、消費者に県内の畜産物への理解を深めてもらおうと、群馬県酪農畜産フェスティバル推進協議会主催の「第26回 酪農畜産フェスティバル」が開催され、当県本部の酪農畜産課も参加しました。会場では、乳製品・上州牛・豚肉・シチュー等の試食が振る舞われた他、子豚の写生大会・畜産〇×クイズ・ポニーの体験乗馬など、子供たちが楽しみながら学べるイベントも行われ、多くの家族連れで賑わいました。

## ■ 年に一度の植木の祭典

10月31日(土)～11月1日(日)、花木流通センターは「大植木祭り」を開催しました。会場には県内優良生産者の庭木や果樹苗木・盆栽といった商品が勢揃いし、庭造りなどを考える多くの来場者で賑わいました。また、モツ煮や焼きおにぎり等の無料配布・寄せ植え教室・植木名前当てクイズなどの各種イベントも行われ、大人から子供まで楽しめるイベントとなりました。



畜産経営に関する意見交換  
(11.2 農林水産省)



平成27年度TAC管理者先進地視察研修会  
(11.5・6 福井県)

## ■ 畜産経営対策強化を農水省に要請

11月2日(月)、群馬県JA畜産連絡協議会及び当県本部の関係者等は、農林水産省で行われた「畜産経営に関する意見交換」の場において、畜産経営の安定対策拡充を求める要請を行いました。当日は、大澤会長による畜産経営の窮状の説明、当県本部の萩原副本部長による要請に続き、生産者組織の代表者による個別の要請が行われ、各種事業の拡充・改善などが求められました。

## ■ 先進的な取り組みを視察

11月5日(木)～6日(金)、営農総合支援センターはJAのTAC担当部課長・管理者を対象に、担い手農家への対応強化を図ることを目的とした「平成27年度TAC管理者先進地視察研修会」を開催しました。研修会では、TAC活動に積極的に取り組む福井県のJAたんなんを視察し、独自の取り組みによる活動事例等を学びました。参加者は、今後の県内の活動に活かすため、活発な意見交換を行いました。



JAまつり  
(11.7 JA 邑楽館林本所)



第54回農林水産祭 実りのフェスティバル  
(11.13・14 JA 邑楽館林本所)

## ■「鍋っ娘」に新たに2つの味が仲間入り

11月7日(土)、JA 邑楽館林本所において「JAまつり」が開催され、会場では、JAオリジナル商品の鍋料理つゆの素「鍋っ娘」の新商品発売記念イベントが行われました。イベントには、当県本部を含む関係団体が出席し、定番の「旨み醤油味」に加え、新たに誕生した「濃厚味噌味」・「塩生姜味」の2つの味をPRしました。小池組合長は、ご挨拶の中で「鍋料理はもちろん、普段の料理にもオールマイティーに使ってほしい。」と述べられました。

## ■全国のおいしいが大集合！

11月13日(金)～14日(土)、池袋サンシャインシティワールドインポートマートビルにおいて、第54回農林水産祭「実りのフェスティバル」が開催され、全国各地の特産品が一堂に会しました。当県本部は、すき焼きをテーマに上州ネギやしらたき、春菊等を出展し、多くのお客様に好評を頂きました。また今年度は、皇室の御視察として秋篠宮ご夫妻が群馬県ブースにお見えになり、県産農畜産物にご興味を示していただきました。



第2回コンプライアンス推進全体職員研修会  
(11.16 JAビル)



第40回JA群馬県大会  
(11.19 前橋市民文化会館)

## ■いま一度足元を点検

11月16日(月)、コンプライアンス推進部主催の「第2回コンプライアンス推進全体職員研修会」がJAビル大ホールにて開催されました。研修会では、成清理事長のメッセージ放映に続き、須藤本部長が挨拶し、全職員の理解の促進が図られました。その後平成27年度コンプライアンス推進・リスク管理実施計画の上期の実施結果と下期の内容について、今年度初となった取り組みを中心に説明が行われました。

## ■自己改革の議案を決議

11月19日(木)、JAグループ群馬は前橋市民文化会館において、「第40回JA群馬県大会」を開催しました。この大会は、JAグループ群馬共通の意思を決定し、これを内外に表明するもので、3年ごとに開催しています。今大会では、「農業者の所得増大」・「農業生産の拡大」を最重点目標と掲げ、平成28年度から30年度までの3カ年の自己改革の集中実践期間で取り組むべき事業や活動方針を決議しました。



第20回「群馬のこんにゃくは日本一だんべ！」  
ジャンボ生玉コンテスト  
(11.20 花木流通センター)



渋川家畜市場子牛出荷者研修会  
(11.24 渋川家畜市場)

## ■ 過去最高重量を記録！

11月20日(金)、群馬県蒟蒻生産協会主催の「第20回『群馬のこんにゃくは日本一だんべ！』ジャンボ生玉コンテスト」が開催され、14点が出品されました。審査員により、重量・バランス・栽培技術等が総合的に評価された結果、最優秀賞の「横綱」には、過去最高の「32.57kg」を記録した三木俊夫さん(JAたのふじ)の生玉が選ばれました。なお、入賞した生玉は、今後各種イベント等で消費拡大のために活用される予定です。

## ■ 和牛の審査方法を学ぶ

11月24日(火)、群馬県JA繁殖和牛連絡協議会と当県本部共催による「渋川家畜市場子牛出荷者研修会」が開催され、生産者及びJAの担当者等が出席しました。研修会では渋川家畜市場の運営についての説明や(一社)全国和牛登録協会の菅野氏による「和牛改良について」と題した講演会が行われました。また、和牛の審査技術習得のための牛を用いた実践的な研修も行われました。



トレサビ研究会  
(11.27 JAビル)



「ぐんま・すき焼きの日」制定記念 キックオフイベント  
(11.29 高崎市内)

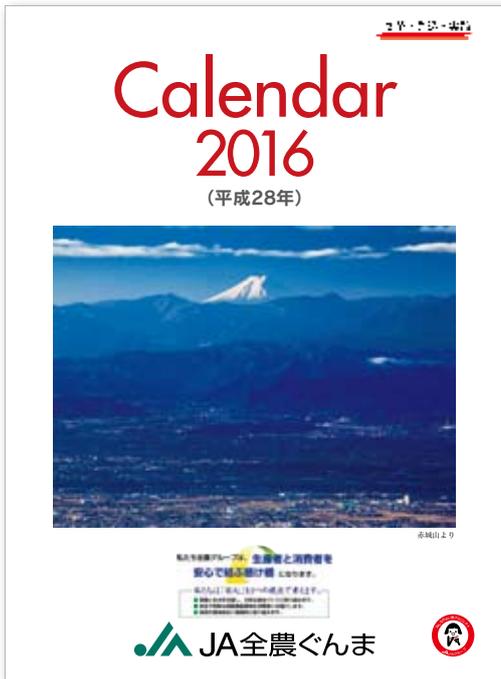
## ■ 効果的なシステム運用を協議

11月27日(金)、営農総合支援センター主催の「トレサビ研究会」が開催され、11JAの担当者等約30名が参加しました。研究会では、トレサビ(生産履歴記帳支援)システムの稼働状況や改良点・活用方法について説明が行われました。また、各JAによる取組状況報告やシステム運用に伴う意見交換も行われ、円滑な運用と稼働品目拡大を進めるため、情報共有を図りました。

## ■ 11月29日は「ぐんま・すき焼きの日」!

11月29日(日)、群馬県主催・JAグループ群馬共催により『「ぐんま・すき焼きの日」制定記念キックオフイベント』が開催され、当県本部は白菜・春菊・ネギ等の食材提供において協力しました。県は、全ての食材を県内産でまかなえる「すき焼き」を群馬ならではのおもてなし料理としてPRするため、11月29日を「ぐんま・すき焼きの日」と制定しました。イベントでは、県・関係団体等が一体となり、群馬のすき焼きを盛り上げていくことを確認しました。

## 2016年JA全農ぐんまオリジナルカレンダー完成!



2016年のカレンダーが完成いたしました! カレンダー用写真にご応募をいただきまして誠にありがとうございます。引き続き、2017年カレンダーの作成にあたり写真を募集いたします。どうぞ奮ってご応募いただきますようお願い申し上げます。

### 募集要項

- **テーマ**  
農のある風景 (群馬県内)
- **応募期限**  
平成28年8月12日(金)
- **お問合せ・提出先**  
全農群馬県本部 管理部 企画開発課  
Tel (027-220-2223) / Fax (027-220-2229)  
E-mail: info-gunma@gm.zennoh.or.jp
- **その他**  
詳細につきましては、本誌平成28年5月号に掲載予定です。

受付期間：通年

群馬産小麦

群馬県  
JAグループ  
限定品!

# 上州もみ切りうどん

「空っ風」に耐えて育つ上州小麦は粘りが強く、うどん用に適しています。挽きぐるみの上州粉100%でみずみずしさが長持ちする「もみ切り打ち(めん)に凹凸を入れています」で仕上げたうどんは、上州小麦の香りともちもちした味わいをお楽しみいただけます。JAグループ群馬限定の一品。ぜひ、ご賞味下さい。

ゆで時間：  
7~8分

税込価格 **1,200円**

1箱 380g×4袋入



ご注文は JA全農ぐんま 生活課へ  
TEL 027-220-2351 FAX 027-220-2324

みどりの風 放映予定

GTV 48ch 放映のお知らせ

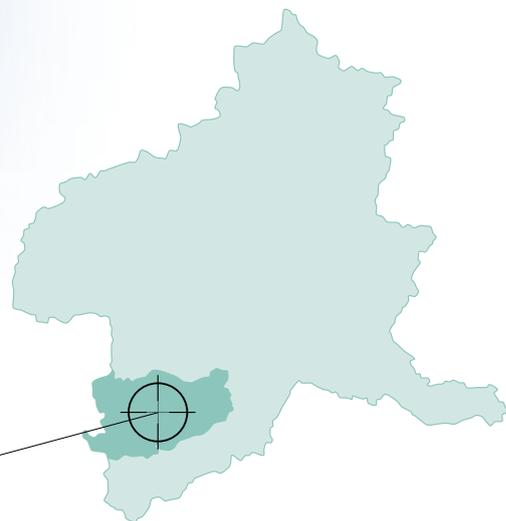
番組名 / 提供	放送日 ※再放送日	時間
新春対談 / JA群馬中央会	1月4日(月)	PM 9:00~9:30
	※1月10日(日)	AM 8:00~8:30



山部 朱里アナ

# 農業 チャレンジャー

JA甘楽富岡



## 仲間との交流を通じ成長

JA甘楽富岡管内 藤井 勉さん



藤井 勉  
(ふじい つとむ) さん

1973年生まれ、42歳。  
JA甘楽富岡青年部顧問を務める。  
富岡市農業青年会に所属。

栽培面積：こんにやく… 5ha  
ナス …………… 20a  
タラの芽 ……… 40a

趣味：釣り

### 就農までの過程

今回のチャレンジャーは、JA甘楽富岡管内でこんにやく・ナス・タラの芽の生産を行う藤井さんです。農業を営む奥様の実家に婿入りしたことがきっかけで就農したという藤井さん。「13年間、電機会社で勤務していましたが、やりたいことをやろうと早期退職しました。退職後、釣り具の営業を始めたのですが思うようにいかず、長くは続きませんでした。その後、介護の職に就こうと通い始めた専門学校で妻と知り合い、心機一転、農業を始めることになったんです。」と経緯を話してくれました。今年で就農8年目。「結果が出ればどんなことでも頑張れる。」という藤井さん。やった分だけ成果が表れる農業は、自らの性格に合っていたと話します。

### 仲間との繋がりを大切に

藤井さんは、JA甘楽富岡の青年部や富岡市農業青年会に所属し、地域や県内の生産者と活発な情報交換を行っています。「生産者それぞれのやり方を聞くことで、効率的な栽培方法が学べますし、参考になる部分が多くあります。周囲からの情報

や意見は、長年の経験にも匹敵するほど栽培技術の向上には欠かせないものです。」と藤井さん。自身も後輩や研修生に対して技術指導を行っているそうで、世代を超えた交流の機会を大事にしています。「たまには愚痴も言い合える気心の知れた仲間と一緒に、切磋琢磨できる環境があることはありがたいです。」と話します。

### 時代に適応した農業を

「時代と共に、農作業の技術や資材などはどんどん進化しています。その中で生産性を上げるためには、従来の方法にとらわれ過ぎず、変化に柔軟に対応していく必要があると思います。県内でも、先進的な取り組みを実践し、収量を上げている地域がある一方、うちはどちらかというところながらのやり方を続けているので、今後はもっと新たな提案をすることに重きを置いていきたいです。」と意気込みを聞かせてくれました。

現状に満足することなく、将来を見据え「時代に適応した農業を行いたい。」と語る藤井さん。情熱を持って取り組む姿に、今後さらなる活躍が期待されます。



3

2

4

- 1 今(12月)はこんにゃく芋の掘り取り作業の最盛期です。
- 2 奥様の公代さんは、仕事のパートナーであり良き理解者。「今後も仲良く励んでいきたい。」と話します。
- 3 掘り取り機での作業。「今後の規模拡大へ向け、農業機械や貯蔵庫など欲しい物は尽きません。」と藤井さん。
- 4 収穫されたばかりのこんにゃく芋「みやまざり」。



# がんばってまーす!

## INTERVIEW

JAにっただみどり  
介護センターきざき

## 須田 篤さん

### Profile

すだ・あつし (28歳)

休日の過ごし方 …… 家族と出かける

趣味 …… 野球

好きなお笑い芸人 …… エハラマサヒロ

●職場の皆さんからみた須田さん

「親切で心優しく、頼りになる存在です。一番年下なのでご利用者さんからも可愛がられています。これからの活躍にも期待しています。」

# 「ご利用者さんに 楽しい時間を提供したい」

— どうしてJAで働こうと思ったのですか？

大学で福祉について学んでいたのですが、その経験を活かせる仕事をしたいと思っていました。また、地域密着で働きたいとの思いもあったので、介護施設を持つJAにっただみどりへ就職を決めました。

— 「介護センターきざき」はどういった施設なのですか。

訪問介護・訪問入浴介護・通所介護・居宅介護支援事業所を併設した施設です。

— 仕事内容を教えてください。

主に通所介護(デイサービス)です。さまざまなレクリエーションの企画・立案のほか、リフト車両等で送迎させていただき、食事や入浴・着脱介助・排泄介助等の日常生活上のお世話及び機能訓練などのサービスを行っています。

全体で50名ほどいるご利用者の方々は、ほとんどが90歳前後なのですが、みんな驚くほど元気なんですよ。

— 仕事をするにあたり、気を付けていることは何ですか。

日によって利用者さんの気分や体調が異なるので、一人一人のその日の様子に合わせた言葉遣いや食事提供をすることを心がけています。その場で瞬時に判断して対応することが大切ですね。

— どんな時にやりがいを感じますか。

「今日も楽しかったよ。」「ありがとう。」という言葉が言われると嬉しいです。

— 休日はどのように過ごしていますか。

1歳の息子がいるので、家族でショッピングセンターなどに出かけることが多いです。あとは野球が好きなので、社会人チームとJAの野球部に所属しプレーしています。

— お笑いもお好きなのですね。

はい。クセの強いマニアックなお笑い芸人が好きです。自分自身もしゃべり方があべこうじに似ていると言われます。(笑)

— では、最後に今後の意気込みをお聞かせください。

ご利用者の方から「普段は話し相手が

いないから有り難いよ。」という声をいただくことが多いのですが、そのような方々にもっとこのデイサービスを利用していただき、交流を深めて欲しいと思っています。そして、JAの良いところをたくさんの方に知っていただきたいです。

今後も皆さんにより楽しい時間を過ごしてもらえよう、工夫をしながら頑張っていきます。

— 須田さん、これからもご利用者の皆さんを笑顔にしてください! ありがとうございます。ございました。



▲息子さん琉斗くんの写真を見せてもらいました♪

# 畜産ダイジェスト

## 酪農情勢

### ■生乳生産量

農林水産省は11月25日に10月の牛乳乳製品統計を公表した。10月生乳生産量は60万3,329tで前年に比べ0.9%増加した。北海道は31万9,940t(前年同月比2.1%増)で生産量の全国シェアは53%となった。

都府県の生産量は28万3,389tとなり、前年同月比で0.5%減少した。

### ■販売及び乳製品情勢

10月の用途別処理量は、牛乳等向けが34万3,924t(前年同月比0.5%減)、乳製品向けが25万4,811t(〃2.9%増)となった。

飲用牛乳等生産量は30万5,821kl(〃0.4%減)で前月から1.1ポイント増加し、内牛乳が26万7,085kl(〃0.07%減)、また乳飲料は11万4,523kl(〃4.6%減)で前月より1.7ポイント減少した。

### 生乳生産量と用途別処理量

(単位：t、%)

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
生乳生産量	全 国	625,011	648,952	624,650	628,725	608,496	592,876
	群馬(委託実績)	18,539	19,033	17,853	17,612	17,190	16,517
用途別処理量	本会(委託実績)	5,955	6,116	5,719	5,542	5,300	5,168
	飲用牛乳等向け	322,457	347,312	349,033	338,115	322,777	337,971
	乳製品向け	297,955	296,945	270,983	285,841	281,149	250,222
前年対比	その他向け	4,599	4,695	4,634	4,769	4,570	4,683
	生乳生産量(全国)	99.7	99.8	100.9	101.8	101.4	101.6
	〃(群馬)	98.5	98.9	99.4	100.0	101.4	100.2
	〃(本会)	96.1	97.2	98.0	98.1	97.9	98.1
	飲用牛乳等向け	102.7	101.5	101.1	100.3	101.9	98.7
	乳製品向け	96.7	97.9	100.8	103.5	100.9	105.9
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
	603,329						4,332,039
	16,976						123,719
	5,323						39,124
	343,924						2,361,589
	254,811						1,937,906
	4,594						32,544
	100.9						100.9
	99.9						99.8
	97.3						97.5
	99.5						100.8
	102.9						101.2

## 肉牛情勢

肉牛枝肉相場(11月予想)：牛肉は強い展開。前月に一段上げた相場がさらに上がる見通し。歳末向けで需給は引き締まった状態が続く見通し。

### 肉牛枝肉相場(予想)

・和牛去勢A5	2,850円中心	・和牛去勢A3	2,450円中心	・交雑去勢B3	1,800円中心
・和牛去勢A4	2,600円中心	・和牛去勢A2	2,130円中心	・交雑去勢B2	1,750円中心
		・交雑去勢B5	2,290円中心	・乳牛去勢B2	1,150円中心
		・交雑去勢B4	1,990円中心		

### 枝肉価格の推移(群馬県食肉卸売市場)

(単位：円/kg、税込み)

年・月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均・計
和牛去勢A4	1,899	1,914	1,893	1,862	1,959	2,006	2,129	2,166	2,163	2,297	2,288	2,257	2,069
27年-28年	2,283	2,349	2,252	2,255	2,349	2,395	2,455	2,539					2,360
前年格差	384	435	359	393	390	389	326	373					290
和牛去勢A3	1,669	1,664	1,658	1,662	1,726	1,797	1,988	2,019	1,933	2,059	2,079	2,055	1,859
27年-28年	2,098	2,132	2,080	2,085	2,106	2,133	2,228	2,349					2,151
前年格差	429	468	422	423	380	336	240	330					292
和牛去勢A2	1,516	1,492	1,486	1,455	1,532	1,663	1,757	1,863	1,648	1,819	2,000	1,828	1,672
27年-28年	2,026	1,848	1,866	1,956	1,832	1,909	1,989	2,167					1,949
前年格差	510	356	380	501	300	246	232	304					278

### 群馬県食肉卸売市場上場頭数

(単位：頭)

年・月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均・計	
26年-27年	1,291	1,098	1,104	1,262	1,068	1,216	1,232	1,465	1,385	1,005	1,091	1,012	14,229	
27年-28年	1,085	946	907	1,151	871	1,004	1,084	1,390					8,438	
前年格差	▲206	▲152	▲197	▲111	▲197	▲212	▲148	▲75					▲5,791	
全国と畜頭数	25年-26年	103,062	95,418	90,357	104,661	91,687	93,321	104,050	117,198	113,212	86,606	85,968	91,771	1,177,311
	26年-27年	99,464	91,001	90,327	102,267	88,474	95,800	105,092	110,615	109,345	85,310	85,824	92,201	1,155,720
	27年-28年	95,755	83,324	89,621	98,748	84,388	88,223	95,304						635,363
	前年比	96.3	91.6	99.2	96.6	95.4	92.1	90.7						98.2

### ■素牛動向

①和牛子牛	(去勢) 751千円平均 (前月比104%)	(雌) 654千円平均 (前月比103%)
②F1価格	(去勢) 250~300kg 1,378円/kg平均	(雌) 250~300kg 1,218円/kg平均
③全農・取引基準価格	(乳去) 260~300kg 732円/kg平均	(前月比99.7%)

# 養豚情勢

## 枝肉相場関係

株群馬県食肉卸売市場（上物加重・円/kg）

※平成25年4月より相対を含む。（単位：円税込）

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間平均
25年-26年(A)		450	499	485	498	507	499	466	477	521	458	467	496	485
26年-27年(B)		553	582	621	580	548	548	517	569	609	547	588	565	569
27年-28年(C)		569	535	565	613	615	530	471	481					547
(B-A)		103	83	136	82	41	49	51	92	88	89	121	69	84
(C-B)		16	▲47	▲56	33	67	▲18	▲46	▲88					▲22

## 豚肉価格形成要因

株群馬県食肉卸売市場と畜頭数（自家用と畜は除く）

（単位：頭）

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間頭数
と畜頭数	26-27年	44,690	39,069	36,628	39,821	35,032	40,542	44,979	36,865	41,060	39,158	37,138	39,152	474,134
	27-28年	41,752	37,407	39,299	40,863	35,998	42,383	45,504	42,103					325,309
前年比(%)		93.4	95.7	107.3	102.6	102.8	104.5	101.2	114.2					68.6

肉豚生産出荷予測（全国） ※10月まで実績／11月以降の出荷予測は

11月12日付けで農水省畜産部食肉鶏卵課が発表

（単位：千頭、前年同月比%）

区分	月	7月	8月	9月	7~9月	10月	11月	12月	10月~12月	1月	2月	3月	1月~3月	4月
全国出荷予測頭数(千頭)		1,323	1,201	1,334	3,857	1,443	1,402	1,557	4,402	1,451	1,372	1,412	4,238	1,329
前年同月比(%)		99	98	100	99	101	109	106	105	108	107	103	106	97

■生産動向：農水省食肉鶏卵課の肉豚生産出荷予測によると、12月の出荷見込頭数は1,557千頭（前年同月比106%）となっている。その後は1月1,451千頭（〃108%）、2月1,372千頭（〃107%）と予想されている。豚肉相場は、上予想。年末の手当買いが本格化し、お節の煮豚用肉に買いが集まる見通し。

需要面は、年末の高騰を警戒し、早めに相場が動き出すこともありそうな見通し。

# 鶏卵情勢

## 鶏卵相場関係

### ■Mサイズ基準値

平成27年12月255円（見込み） 103%（前年比）

（単位：円）

## 価格の推移

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	年間平均
26年-27年(A)		223	204	199	190	192	231	240	242	248	192	209	219	216
27年-28年(B)		227	230	223	213	219	247	250	252					233
(B-A)		4	26	24	23	27	16	10	10	0	0	0	0	17
全国基金	26-27年	0	0	0	2.088	0	0	0	0	0	2.907	0	0	
補填	27-28年	0	0	0	0	0	0	0	0					

■価格動向：11月の平均単価は252円（前年同月+10円）と前年同月を上回り、平成26年12月～平成27年11月期平均は227円（前年同期比+2円）であった。

■出荷動向：供給面は、例年より寒さが厳しくない予想され卵重・産卵率とも安定する見通し。

■需要動向：鶏卵は強含み。家庭のおでんや鍋物向けの需要が高まる他、コンビニの弁当や外食での冬物メニュー、クリスマスケーキなどの需要が増える見込みのため。

## 卵価要因

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
加工卵輸入	26-27年	2,286	2,314	2,393	2,427	2,137	1,974	2,273	1,877	2,192	2,067	2,542	2,231	26,713
実績(t)	27-28年	2,449	1,888	2,307	1,979	1,803	1,794							12,220
前年比(%)		107.1	81.6	96.4	81.5	84.4	90.9							45.7
餌付羽数	26-27年	8,205	8,291	8,405	8,408	7,048	8,622	8,071	7,369	8,295	7,941	7,764	8,734	97,153
(千羽)	27-28年	7,872	8,422	8,640	8,375	7,263	8,244	8,418						57,234
前年比(%)		95.9	101.6	102.8	99.6	103.1	95.6	104.3						58.9

## ■価格の推移

- (1) 17年:204円 (2) 18年:184円 (3) 19年:169円 (4) 20年:193円 (5) 21年:175円 (6) 22年:194円 (7) 23年:188円 (8) 24年:181円 (9) 25年:207円 (10) 26年:216円

## ■原料情勢

### ①とうもろこし（シカゴ定期）

11月10日の米国農務省需給見通しでは、米国とうもろこしの2014/15年産は、供給量と需要量ともに見通しの変更はなかった。

2015/16年度は、単収が169.3ブッシェル/エーカー（前月発表168ブッシェル/エーカー）と上方修正されたことから、供給量は15,415百万ブッシェル（前月発表15,316百万ブッシェル）と上方修正された。需要面では、飼料用途で25百万ブッシェル上方修正されたものの、工業用途と輸出用途で下方修正されたことから、需要量全体では13,655百万ブッシェル（前月発表13,755百万ブッシェル）と下方修正となった。期末在庫率は供給量の上方修正と、需要量の下方修正により、12.89%（前月発表11.35%）に増加した。

産地での収穫進捗は11/15時点で96%終了と、ほぼ作業を終えつつある。そのため、今後は天候相場ではなく、需給に応じた相場へ移行することとなるため、エタノールや輸出への需要動向が注目される。

シカゴ定期は、10月の米国農務省需給見通し発表以降、目立った材料がない中、相場はもみ合いながら380セント/ブッシェル前後で推移した。11月10日の米国農務省需給見通しにおいて単収や期末在庫が上方修正されたことから、直近の12月限は360セント/ブッシェル前後で推移している。

### ②大豆粕

11月10日発表の米国農務省需給見通しによると、米国大豆の2014/15年産について、前回発表から変化なく、供給量4,052百万ブッシェル、需要量3,861百万ブッシェル、期末在庫191百万ブッシェル、在庫率4.95%となった。

米国大豆の2015/16年産について、供給量は単収が1.1ブッシェル/エーカー改善されたことにより、生産量が93百万ブッシェル増加し、3,981百万ブッシェルに上方修正された。需要量は、大豆粕の需要が好調なことから搾油需要が10百万ブッシェル上方修正され、その他需要の増加も含めて3,738百万ブッシェルとなった。結果として、期末在庫は40百万ブッシェル増の465百万ブッシェルと見通され、在庫率も12.44%と前月の11.53%から増加した。

大豆粕のシカゴ定期は、消費国の需要動向に影響されながら12月限は290ドル台前後で推移している。

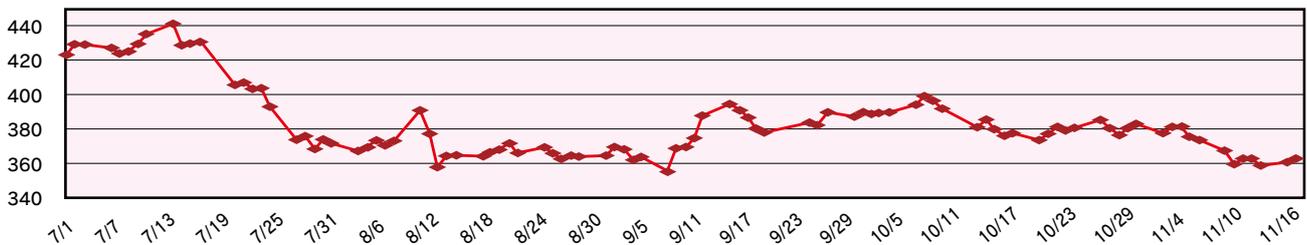
### ■海上運賃

直近の米国ガルフ～日本間のパナマックス型運賃は、輸送需要が低調なことから軟調に推移している。

原油相場は中国の貿易統計が低調であったことを受け軟調に推移しており、今後の輸送需要の大幅な増加も考えにくいことから、当面は軟調な展開となることが予想される。

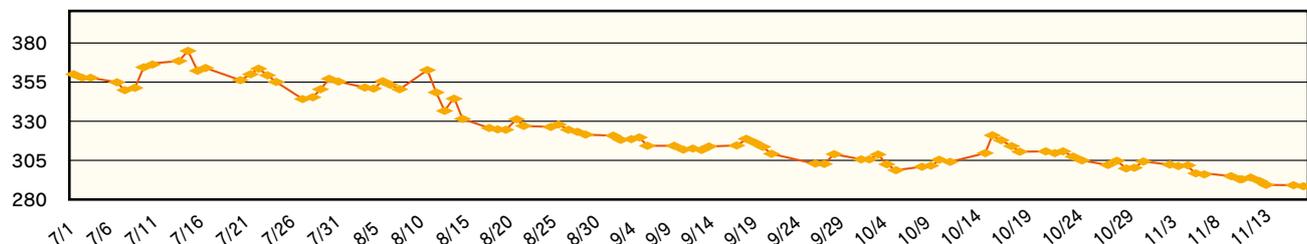
セント/ブッシェル

トウモロコシ 期近限月



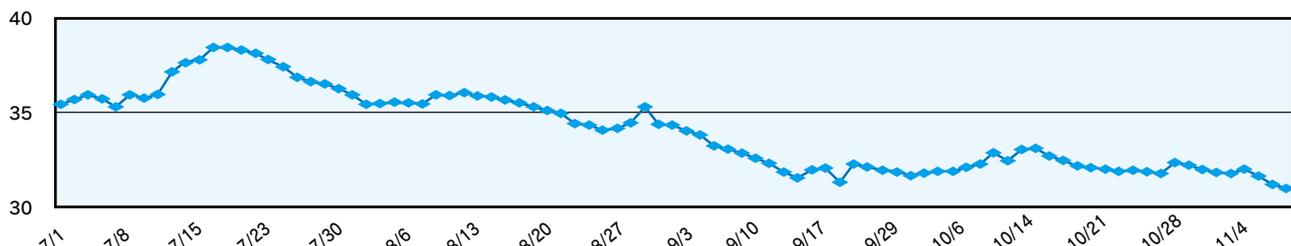
セント/ブッシェル

大豆粕 期近限月



ドル/トン

【海上運賃】



# 花木流通センター-便り

花木流通センターの耳寄りな情報をお届けします！



毎年大好評をいただいている「洋蘭フェア」を今年も盛大に開催します。会場では、胡蝶蘭・カトレヤ・デンドロ・シンビジウム等の良質な洋蘭を大特価で販売いたします。毎年、複数鉢購入されるお客様も多くいらっしゃいます。是非、この機会をお見逃しなく！皆様のご来店を心よりお待ちしております。

## 1月の売出し・イベント案内

色々な売出しやイベントが目白押し。ぜひお出かけください！

開催日	内容
1月30日(土)	<b>洋蘭フェア</b> ※タイムセールの時間などはお問い合わせください。
1月30日(土) ～1月31日(日)	<b>新春大売出し</b>

※売出し・イベントの日程・内容は変更になる場合があります。



### 花と緑あふれる広場 KABOKU 花木流通センター

営業時間:年中無休/9:00～18:00

(節電のため7月～2月毎週火曜日定休)

#### 取扱商品

■園芸資材館/営農・園芸資材等 ■ふらわーらんど/鉢花、花苗等 ■JA植木コーナー/緑花木、盆栽等 ■エクステージ/外構・造園工事等 ■ブランド野菜館/産直野菜、農産加工品等 ■外売場/野菜苗、大型肥料・用土、植木鉢等



お問い合わせ先

前橋市亀里町1307-1  
TEL:027-220-2427  
FAX:027-220-2424

### かさいひろば JA直販 愛菜館

営業時間:毎週火曜日定休/9:00～18:00

#### 取扱商品

■産直野菜  
農産加工品/店頭精米等



お問い合わせ先

前橋市古市町106-1  
TEL:027-210-7788  
FAX:027-210-9811

### 花木流通センター・愛菜館 年末年始営業時間のお知らせ

年末 12月30日(水) 通常営業 9:00～18:00  
12月31日(木) 9:00～12:00

年始 1月1日(金)～5日(火) お休み  
1月6日(水) 通常営業 9:00～18:00

#### 『県本部通信』における個人情報の取扱いについて

『県本部通信』に投稿いただいた方の個人情報は、プレゼントの発送やお返事、紙面での紹介に使用させていただきますのでご了承ください。また、これらの個人情報は前記の目的以外には使用せず、ご本人より事前に同意をいただいた場合以外には一切開示いたしません。

#### 自由なご意見・ご感想をお寄せください。

《あて先》

〒379-2147 群馬県前橋市亀里町1310番  
「県本部通信」係まで

E-mail : info-gunma@gm.zennoh.or.jp  
※JAメール等でも結構です。

プレート  
キャンバスに  
見立てて

# Art Cooking

Food adviser - 石垣 恵美

1979年から群馬県家の光講師。  
FM局等でも活躍中。



## ねぎサラダのバゲットサンド

### 材 料

4人分

(1人分436cal)

ねぎ	2本	バター	30g
白菜	2枚	レタス	1枚
ニンニク	小1片	トマト	小1個
赤唐辛子	1本	ベーコン	3枚
ごま油	大さじ1	パセリ	少々
サラダ油	大さじ1		
醤油	大さじ1		
酢	大さじ1.5		
小えび	5g		
塩・コショウ	少々		
バゲット	1本		

### 作り方

- 1 ねぎは5cmの長さのせん切りにする。白菜は茎の部分は5cmの長さのせん切りに、葉の部分は細かいせん切りにする。水につけパリッとさせた後、水けをきる。
- 2 ニンニク・赤唐辛子はみじん切りにする。
- 3 フライパンにごま油・サラダ油を熱し、ニンニク・唐辛子を焦がさないように炒める。ここに醤油・酢を入れる。できたソースを1のねぎ・白菜にかけ、小えびを加えてよく和える。軽く塩・コショウをする。
- 4 バゲットに切り込みを入れ、バターを塗る。
- 5 レタスは洗い、ちぎる。トマトは半月切りにする。
- 6 ベーコンは弱火でカリカリになるまで焼く。
- 7 バゲットにレタス・トマト・3のねぎサラダ・6のベーコン・パセリを挟み切る。